

国際芸術祭と地域連携

公開講座 <空知旧産炭地域における「炭鉱の記憶」をキーワードにした地域再生のためのアートマネジメント人材育成事業>

各地のビエンナーレ・トリエンナーレに携わってきた飯田志保子氏と、20年以上前から空知産炭地域に着目し、旧北炭青水沢火力発電所などで作品制作を行ってきた岡部昌生氏をお招きし、国際的規模のアート展と地域連携のあり方をそれぞれの視点からレクチャーいただき、地域創成のための国際展やアートの有用性について考察します。

地域連携

第1部

平成25年12月5日(木) 18:30~20:00

講師: 飯田志保子(あいちトリエンナーレ2013キュレーター)

ナビゲーター: 端聡(CAI現代芸術研究所代表)

飯田氏が調査研究を行ったブリスベンの「アジア・パシフィック・トリエンナーレ」や、キュレーターとして関わった「第15回アジア・アートビエンナーレ・バンガラデシュ」、「あいちトリエンナーレ2013」などの事例を基に、国際アート展と地域連携の可能性を探ります。

第2部

平成25年12月12日(木) 18:30~20:00

講師: 岡部昌生(美術家)

ナビゲーター: 端聡(CAI現代芸術研究所代表)

ヴェネチアビエンナーレ日本館代表作家。都市や炭鉱の歴史を検証してフロタージュ技法で摺り取る、時代の表現者。市民とのワークショップも積極的に行う。豊富な国際的活動経験や、場所性に根ざした制作スタイルにより、アートと地域連携のあり方に独自の視点で切り込みます。

受講料無料
定員60名(先着順)

お申し込み

ホームページ

<http://www.mc.soratan.com>
「国際芸術祭と地域連携公開講座申し込みフォーム」にご記入下さい。



メール

infomc@soratan.com
お名前とお電話番号、参加講座をご記入下さい。

お問い合わせ先

事務局: そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター
0126-24-9901 10:30~17:00(火曜休)

会場

札幌市立大学サテライトキャンパス大会議室
札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12階

